



日吉台学区

設立年度
昭和60年4月

住所
大津市日吉台1丁目15-1

会長 濱崎 博

【学区紹介】

当学区自治連合会は昭和60年に発足し現在に至っております。人口は平成元年（1988年）の5,473名をピークに次第に減少し、現在は3,900名（2014.4月末）となっています。人口構成は60～70代の大ピークと次いで30代の小ピークの2山構成をなしています。少子高齢化現象は、当学区にも大きな影響を与え、高齢化率は36%を超える状況となりました。この傾向は今後さらに加速されると予測しております。現在居住している住民にとって最大の課題は10年後を見据えた学区のあり方です。10年後、さらにその後も元気でいられる「まちづくり」が緊急の課題として挙げられています。幸い、60～70代の「健康で元気なお年寄り」が多く、今の日吉台を支えています。当学区には名所・旧跡がほとんどありません。しかし、当学区の誇れる点は、多くの人材に恵まれている事です。



日吉台合唱団演奏会 30th Anniversary ～花も花なれ 人も人なれ～
2012年12月16日 滋賀県立彦根劇場びわ湖ホール

日吉台合唱団定期公演会（上）

【学区活動】

学区には多くの団体があり、様々な活動が行われております。特に文化的活動（主に市民センター、集会所拠点）や健康増進、趣味に関する活動が活発に行われています。例えば公民館での「ふれあいサロン」、集会所を利用した「出前サロン」、「おでかけサロン」、社協の「ふれあい給食」など住民交流の場がもたれています。趣味・クラブ活動では「日吉台合唱団」（写真）など多くのクラブが活動しています。また、地域の有志で運営されている「あじさいくらぶ」は20年以上の活動歴があり、この度「にほんの元気なきずなプロジェクト」から表彰されました。写真にあるような、子ども達を対象とする取り組みも多くなされ、全住民が一体となって「まちづくり」に取り組んでいます。



2014夢・未来事業（もちつき、どんど焼き）